

令和2年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
(「指定管理者候補者選定」に係る審査)

- 1 開催日時 令和2年10月8日(木) 9:30 ~ 12:00
- 2 開催場所 柳川庁舎 2階 大会議室
- 3 対象施設 青森市立浪岡中央児童館
青森市立五本松児童館
青森市立王余魚沢児童館
青森市立女鹿沢児童館
青森市立平川児童館
青森市立吉野田児童館
青森市立杉高児童館
青森市浪岡高齢者いきいきセンター
- 4 出席者
 - (1) 選定評価委員会 委員長 小野 正貴(企画部次長)
委員 池田 享誉(青森公立大学准教授)
委員 佐々木 信一(東北税理士会青森支部税理士)
委員 柿崎 哲男(市民部次長兼行政情報センター所長)
委員 荒内 隆浩(経済部次長)
 - (2) 施設所管課(健康福祉課) 課長 小形 麻理
主幹 藤山 孝美
 - (3) 制度所管課(財政課) 副参事 鈴木 健司
主幹 熊谷 圭介
主査 吉田 敏和
主事 前田 泰仁
- 5 案件 指定管理者候補者の選定について
- 6 審査結果
 - (1) 指定管理者候補者
 - ・名称 特定非営利活動法人NPO 婆娑羅凡人舎
 - ・住所 青森市浪岡大字五本松字羽黒平 31 番地

・代表者 代表理事 佐藤 道留

(2) 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで（5年間）

(3) 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・最低得点（89.5点）を上回る点数（121.94点）を獲得していること。
- ・「効率性について」を除いた場合に、普通とした点数の合計（72点）以上の点数（96.4点）を獲得していること。

7 主な質疑内容

(委員)

応募団体の成り立ちを教えてください。

(応募者)

30年ほど前、「中世にあそぶ会」としてボランティア団体として発足した。地区の活性化や浪岡地区の歴史を児童に知ってもらうためのイベントなどを開催してきた。その後、中世の館の指定管理応募を機に法人化した。中世の館の指定管理を行っていく中で、連携した活動ができると考え、地区児童館の指定管理者となった経緯がある。非営利活動法人のため潤沢な資金はないが、今後も地域活性のため活動していきたい。

(委員)

支給しているユニフォームとはどんなものか。毎年支給しているのか。

(応募者)

防寒コートやウインドブレーカー上下、除雪用の長靴、イベント開催時の揃いのTシャツやポロシャツなどで、毎年支給している。

(委員)

給与改定したとあるが、具体的な内容は。

(応募者)

前回選定時からベースアップがなかったため、常勤者は月1万円、臨時職員は時給20円を増額改定した。

(委員)

青森地区と浪岡地区の職員数は異なっているのか。

(施設所管課)

それぞれの地区の特性があるため、異なっている。

(委員)

浪岡地区と青森地区合同での事業開催は考えているのか。

(施設所管課)

施設所管課としては特に要望はしていないが、指定管理者同士が自主的に開催することを妨げるものではない。